

CONTENTS

もくじ

- 委員会報告 2 ~ 4
- 一般質問 7 ~ 14
- 議決事項一覧表 15
- 市民の声 16
- 議長表彰 16
- 3月定例会のお知らせ 16

委員会報告

総務常任委員会

委員長 清水日出夫

◆年金からの国保税特別徴収には弱者対策を

今期定例会において付託されました、議第176号から179号および195号の5議案にかかる審査結果についてご報告します。

去る12月6日と19日に総務部職員の出席を求め、委員会を開会しました。



5議案は、いずれも上位法令の一部改正の施行に伴う、本市条例の一部改正が主な内容であります。それぞれ法律改正の趣旨に基づき、改正案との整合性等について丁寧に審査した次第であります。

とりわけ国民健康保険条例を改正する議第179号は、後期高齢者医療制度導入に伴い、賦課基準の創設とあわせ、国保税を老齢等の年金から特別徴収の方法により徴収し、収納対策の強化を図るものであります。特別徴収により、一律に低

い年金からも機械的に徴収されますと、市と納税者との関わりが希薄となり、生活実態の把握が困難になるおそれがあるとして、特に生活弱者や低所得者層に対する対応については、健康福祉部との相互連携をより強化し、後退することのない適正な措置が講じられる

◆20年度地方交付税の増額は研修の成果か？

去る10月23日、24日の2日間の日程で、新たに創設された頑張る地方応援プログラムを含む新型交付税制度やドクターヘリコプターを含む防災対策を主な研修目的に管外行政視察研修を実施しました。

衆議院議員会館の会議室を借用し、国政事務を担当する職員を分野別に9名講師として依頼し、制度の内容や国の動向について研修させていただきました。

とりわけ財源の根幹をなす地方交付税は、頑張る地方応援プログラム

また講師陣は、国の第一線で活躍いただく方ばかりであり、絶好の機会と捉え、各委員からは、本市の厳しい財政状況下における市民生活の実態や、市の行財政改革の取り組み状況等の現状を



つぶさに開陳するとともに、「税を負担する企業などが少ない自治体は、交付税が減ると適正な行政サービスを提供できない」など、地域格差の是正を強く訴えました。

そうした委員の思いが通じたのか、研修では20年度の交付税も引き続き削減基調にあると伺っていましたが、この度の財務省原案では、地方交付税の増額方針が打ち出されました。私達の研修での願いや声（いささ）がかなり届いたのではないかと自負しております。

文教福祉常任委員会

委員長 山川 恒雄

◆公共施設の指定管理者の指定など 2議案を「継続審査」に

今期定例会で、本委員会が付託を受けました12議案の審査を行うため、12月10日に委員会を開きました。当委員会が付託を受けました議案は、公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めるものについて、高島市長知館ほか、9施設で継続して指定しようとするものであります。加えて、藤樹の里文化芸術会館の改修に伴う施設の変更により、使用料の改正を行う議第180号、今津弘川運動公園のプールとテニスコートを指定管理者制度の導入と使用料の見直しをするための議第181号であります。指定管理については運営管理状況等の確認を行い、条例案については主に施設の利用状況等を慎重審

議いたしました。審査の結果は、指定管理者の指定の9議案と藤樹の里文化芸術会館の条例改正案はいずれも原案どおり「可決すべきもの」と決定。なお、議第145号の高島市良知館は代表者の関係から、また、議第181号の高島市今津弘川運動公園は児童生徒の利用状況等の問題から、共に継続して審査することにいたしました。

産業建設常任委員会

委員長 保木 利一

◆「赤坂平」の地名を施設名称に残すことなどを修正議決

去る12月10日に委員会を開き、12月定例会で付託を受けた議案の審査を行いました。

付託議案は24件で、議第155号から議第175号までの「公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて」は、指定期間の満了により、それぞれの施設にかかる指定管理者を指定しようとするものであります。これらの審査結果は、



家族旅行村ピラDEST今津

いずれも原案のとおり「可決すべきもの」と決しました。また、議第182号から議第184号までの3議案は、条例の全部を改正しようとするもので、主な内容は、議第182号は条例名から「赤坂平」の地名を削除するとともに、施設使用料の一部を改正しようとするもの、議第183号は「マ

高島病院対策特別委員会

委員長 柴原 忍

◆公立高島総合病院の建設計画を審議

11月27日の議員全員協議会で市長より「当病院の駐車場敷地で建設計画を進めたい」との説明があり、急ぎよ12月5日に当委員会を開きました。

委員会では、建設地を決めた根拠、経過について執行部および市が委託しているコンサルタントに聞いたいただきました。特に琵琶湖西岸断層帯に非常に近いことから、建物に対する地震対策、液状化対策、建設コスト、緊急時におけるライフラインの確保、搬送路の確保等について説明を求めました。

また、病院経営効率化のため、約60以上の委託業務を包括化したとの説明を受けました。これについても市民サービスの面から、内容について十分な精査をしていきたいと考えています。

執行部からは、断層